

漕代小学校だより



松阪市立漕代小学校

令和6年4月23日(火) N0.3

ホームページ <http://www.koishirosho.com>

E-mail: koishiro2es@matsusaka.ed.jp

校長 橋本 恵美子



令和6年度の学校方針について

松阪市の教育理念は「夢を育み 未来を切り拓く 松阪の人づくり」です。本校でもこのビジョンの理念にそって教育活動を進めてまいります。本校の学校教育目標を「地域やなかまとつながり、自らの持続可能な未来を創る漕代っ子」とし、この目標の実現に向けて、昨年度の取り組みを継続しつつ深めていきたいと考えています。

1つは、「地域探究学習」に取り組んでいきます。

地域探究学習とは、児童が「何かな?」「なぜかな?」と疑問を持ったことを出発点に、地域に出て、地域の人に聞いたり自分で調べたり考えたりして、それを整理・分析し、自分の言葉を使って説明する学習です。探究を進める中で、新たな疑問が湧いてくれば、またそれを探究します。そして、「わかった・できた」と自分で実感する学習です。しかし、子どもの疑問は同じではありません。一人ひとりが違った疑問を持つはずで、調べたいことも、調べ方も違ってきます。授業の中だけでは解決できない場合もたくさん出てきます。保護者の皆様には、お子様の自主的な「調べ方」にご協力をお願いする場合があります。そのときには、ぜひお子様に付き合ってくださいませよう、お願いいたします。

本校の目指す地域探究学習は、**地域が学びの場**です。また、地域の歴史と現状、自然・社会・産業の特徴、地域の人々の魅力・素晴らしさ等、**地域が教材**になります。

子どもたちにとって、自分の探究したことを大勢の人たちに発信することは、勇気が必要です。しかし、それ以上に、自分の考えを発信する心地よさを味わいます。そうすることによって、本校の児童は、「大勢の前で、自分を発信する力」が鍛えられていくのだと考えます。

探究学習での児童の学びの終着点は、「自分自身をふり返り、未来の自分の生き方に意識を向ける資質・能力」「地域への関心・貢献に向かう態度」の育成です。今年度は、1年間で、子どもたちにこのような資質・能力、態度を育みたいと考えています。地域のみなさんや保護者の方々にも来ていただき、地域探究学習の発表会も開いていく予定です。

2つは、本校が大切にしている4つの取り組みです。「交流授業」「こいしろタイム」「合同学習」「高学年の教科担任制」の充実を目指します。

「交流授業」は、学校活性化のために水小学校とともに取り組みます。多くの友だちの考えを聞いて、自分の考えと比べたり、考えを深めたりする話し合い活動を通して、人数の多い中でも自分の意見が言える力や、自尊感情を育成する機会の一つとします。

「こいしろタイム」は、教員の複数体制で、基礎・基本の力をつけるための補充学習、一人ひとりに応じた習熟度別プリントで学習する発展学習の時間とし、どの子どもも「分かる」「できる」状況まで高める学習の時間を作ります。

「合同授業」は、ペア学年で、体育や音楽、図工等を合同で進めていきます。体育ではゲーム性のある競技が、音楽では、多様な楽器を使って合奏を行うことができるようになります。互いの学習効果を向上させ、楽しい授業づくりができます。

「高学年の教科担任制」は、複数の教員による児童理解が図れます。また、中学校進学時の学習への不安解消にもなります。

このような学校経営方針にご理解をいただきまして、本年度もご支援ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。



4月20日の様子

授業参観

新学期の子どもの様子をご覧いただきました。お子様の様子はいかがでしたでしょうか。

入学したばかりの1年生は、おうちの方に来ていただいたので、いつもよりずっとはりきっているように感じました。うれしい姿でした。

(1年生の授業風景) →
数字の書き順を習っています。



PTA 総会



引き渡し訓練



震災や風水害、不審者の対応など緊急時に、安全確保上、保護者の皆様にお子様を迎えに来ていただきます。そのような時に、保護者・学校間で連携し、きちんと引き渡しができるようになるための訓練でした。また、この訓練を通して、防災をはじめとした危機管理についての意識を高める機会として行いました。子どもたちは落ち着いて行動でき、大変スムーズに行えました。



← (2年生の授業風景)
生活科の授業でした。
はっきりとした声で、発表しています。

2年生以上の子どもたちは、普段通り落ち着いて授業に臨んでいました。おうちの方には安心していただけたのではないのでしょうか。

(3年生の授業風景) →
熱心に日記を発表し、それをヒントに空想の物語を創ったようです。



← (4年生の授業風景)
社会科で、三重県の土地の使われ方の特徴について考えあっていました。



懇談会の様子



どの学年も、よいスタートがきれてうれしく思っています。

